

ひまわりぐみだより

2017年 11月 第3号



すっかりと秋も深まり、少しずつ冬の訪れを感じる頃となりました。園庭の落ち葉を拾って遊びの中に取り入れたり、旬の美味しい食材を給食で味わったりと、秋を堪能している子ども達です。

昼夜の気温差も大きくなっているのです、衣服の調節をしていながら、風邪など引かずに元気いっぱい過ごしていきたいと思えます。

一週間だけの…

9月のある朝、お部屋の天井を指差して、「先生見て！なんかいる！」と子ども達。天井を見てみると一匹の虫がいました。「ひまわりさんのお部屋に遊びに来たんだね～」と楽しく観察をしていましたが、その日虫は飛ぶことなく同じ場所でじっとしていました。

翌日、子ども達と一緒に天井を見ると、あれだけ動かなかった虫が大きく場所を変えて子ども達を待っていたのです。「また遊びに来てる！可愛い～」と喜んでいたので、「お名前付けてあげたらどうかな？」と言うと、『れもんちゃんにする！！』とのことで可愛いお名前が付きました。不思議なことに、子ども達がいる間は絶対に動かないれもんちゃん。お散歩に行っている間や子ども達が帰った後など、誰もいない時間を見計らっては天井を移動する、恥ずかしがりやさんだったようです。

れもんちゃんは一週間だけの新しいお友達でしたが、毎朝天井を確認しては挨拶をしたり、話しかけたりする子ども達の姿に癒された一週間にもなりました。

楽しかった園外保育

9月にこども元気センター、10月に鵜の岬へ園外保育に行ってきました。

こども元気センターでは、ボールプールやままごとセットが人気で、沢山のボールをめがけ、大の字になって飛び込んでいく子ども達。自分が埋もれてしまう程のボールの数に大はしゃぎでした。ままごとセットには、ガスコンロや水道も付いていて、本格的なままごとが楽しめたようです。フライパンやお鍋などを使って美味しい料理を振る舞ってくれました。

鵜の岬では、どんぐりやまつぼっくりを拾ったり、鯉にパンをあげたりしました。口をパクパクさせて次々と集まって来る鯉に、「なんか怖い…」と後ずさりしてしまう場面もありましたが、自分達があげたパンを食べてくれたことが何よりも嬉しかった子ども達です。

園外保育を通して子ども達の笑顔を沢山見ることが出来ました。これからも楽しい思い出を作っていきたいと思えます。

頑張っています！



7月から少しずつ練習を進めて来たメロディオン。最近では、「きらきらぼし」をピアノ伴奏に合わせて弾けるまでに上達しています。練習を初めたばかりの頃は、準備や片付けを保育士に手伝ってもらっていましたが、今では「ど～ど～そ～そ～♪」と曲を口ずさみながら、一人で片付けをする余裕まで出てきている子もいます。「メロディオン楽しいね～！」という嬉しい声も聞こえてきているので、クリスマス会に向けて、今よりもさらに素敵な演奏となるよう、子ども達と一緒に楽しみながら練習を進めていきたいと思えます。

